

[研究課題名] 重粒子線治療前後血液試料を用いたがんの治療評価に資するバイオマーカーの探索
(21-006)

[実施期間] 許可日～2024年3月31日

[研究機関] 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
放射線医学研究所 放射線影響研究部

[研究責任者] 相場 俊樹

[研究の目的] 高精度・高感度メチル化大規模解析法を用いがん患者（治療前後）と健常ボランティアの方の血液を解析し、比較することで、有効な治療評価に資するバイオマーカーを探索する

[研究の方法・データの利用方法]

●対象となる方々

当病院で重粒子線治療を受けられる膵臓がんの患者さんで、「メディカルデータバンク」(MDB)への参加への同意に加え、本研究の参加について十分な説明を受けた後、本人の自由意思による同意が文書で得られた方及び「がん罹患者の血中エピゲノム異常蓄積の探索」(研究計画書番号：19-009)の健常ボランティアとして同意と合わせて二次利用の同意もいただいている方

●利用する試料・情報及び利用方法

本研究では提供頂いた血液及び診療情報をこの研究の解析に利用させていただき、その結果を個人が特定できないようなデータとして学会や論文で研究結果を発表します。

[個人情報の取り扱い]

この研究では、患者様の個人情報（氏名、住所など）は使用しません。また、患者様個人が特定されるような研究結果の公表は致しません。（研究機関の個人情報保護に関する規則等に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。）

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
放射線医学研究所 放射線影響研究部

連絡先 043-206-3135（火～金9：00～17：00）